

まちの話題

あじさいコンサート

あじさいが咲き誇る道路を昇りきると見える丸山ハイランドのふれ愛館。この場



すばらしいマリンバの独奏

所で文徳高校吹奏楽部による「あじさいコンサート」が7月10日に開催されました。丸山ハイランドには数々のマリンバがあります。その設置には世界的なマリンバ奏者安倍圭子さんが携わっています。その安倍さんの孫弟子にあたる遠山先生が指揮をする吹奏楽部41名は童謡や昭和の歌謡曲など演奏し、訪れた観客を喜ばせました。10月9日には丸山ハイランド・マリンバ村開村10周年を記念したチャリティーコンサートが県立劇場で開かれ、安倍圭子さんと文徳高校吹奏楽部が出演します。



学校保健委員会

山都町学校保健委員会の総会及び研修会が6月14日に千寿苑で行われました。総会後の研修では、養護教諭部会による子どもの生活習慣の実態に関する報告があり、毎日の朝食・排便・夜のはみがきの達成率が60%であることなどが報告されました。続いて行われた、浜町歯科医師の岩本知之医師による「口の中の健康を守るための生活習慣」と題した講話では、「子どものときの対策が、晩年に大きな影響を与える」と口の健康の重要性について説明があり、参加者は熱心に聞きっていました。



岩本医師による講話

明光保育園育児講座

6月11日、明光保育園で育児講座講演会が行われ、保護者や地域の方々が集まりました。今回の講師は、テレビ・ラジオなどで大活躍中の、県の介護福祉会名誉顧問も務める英太郎さんが「笑いは元気の源」と題して講演しました。「子どもには様々な体験をさせてほしい。子どもに視線を置いて、子どもの背中を押してあげることが大切ではないか」と話しました。最後にばっくん荒川さんなどのものまねが披露され、会場は笑いっぱっぱいになりました。



講演する英太郎さん

石橋を守る会

6月15日、山都町の石橋を守る会の総会が通潤山荘で行われました。山都町では、前回、前々回と「日本の石橋を守る会」の大会が開催されています。平成10年に「日本の石橋を守る会」熊本県支部が発足した目的が、山都町の石橋を守る会の前身である「聖橋を守る会」を支援することだったという経緯があり、県内で石橋に特化した活動を行っているのはこの会だけであるということもあって、今回の大会（平成24年4月）もこの山都町において開催することが確認されました。



総会で新会長に就任した浜田浩二さん（左）と前会長飯星時春さん

父の日は「牛乳（ちち）の日」

6月17日、JA上益城山都町酪農女性部の皆さんが、町や警察署、消防署などに牛乳を贈りました。「父の日に牛乳（ちち）を贈ろうキャンペーン」は熊本県大津町発祥の取り組みで、全国へと広がりをしています。牛乳には、筋肉や血液を作る良質のタンパク質、骨を丈夫にするカルシウム、免疫力をアップするビタミンAなど、いろいろな栄養素が含まれています。良質なサプリメントともいえる牛乳をたくさん飲みましょう。



甲斐町長に牛乳を渡す酪農女性部の皆さん

子どもたちの事故防止のために

JA上益城から反射材つきトートバッグが、町内の小学校児童全員に贈られ、その贈呈式が7月5日に中央公民館で行われました。これは、JA共済の交通事故未然防止対策の一環として贈られたものです。贈呈式でJA上益城の梅田稜組合長は「児童の安全に役立ってくればうれしい」とこのトートバッグに込めた思いを話しました。贈呈式では、トートバッグと合わせて、JAグループの子ども雑誌「ちゃぐりん8月号」が小学4年生に贈られました。



梅田稜組合長（右）から山下教育長に手渡されました。

熊本国府高校田植え体験

入佐地区で6月10日、熊本市の熊本国府高校商業科マーケティングコース3年生が田植え体験をしました。ほとんどの生徒が田植えは初めてということで、山都町有機農業協議会の方々が直接指導しました。大粒の雨が降る中、同会藤本完一さんの田にもち米とヒノヒカリを植え終わりました。

田植えの後には、入佐公民館で、地元の方々が作った、おいしいおにぎりやだご汁をお腹いっぱい食べ、雨で冷えた体を温めていました。



大雨のなかの大変な作業でした。